

## 感動の音色響く

◎南宇和高等学校吹奏楽部サマーコンサート



南宇和高等学校吹奏楽部サマーコンサート鬼北公演が8月8日、鬼北総合公園体育館で開催されました。開会にあたり、甲岡秀文鬼北町長が「南宇和高等学校の皆さんは、優れた演奏技術で様々な場所での感動の公演されており、音楽を通してやすらぎと元気を与えてくれる立派な活動をされています。今日は、聴衆の皆さんと心をつなぐ、素晴らしい時間を過ごしてください」と歓迎のあいさ



つを述べました。公演には、地元の北宇和高等学校吹奏楽部も特別参加し、「歌劇トスカ第一幕」や「栄光の架け橋」、「南高ヒットパレード」などを披露。また、音楽の力を借りて平和のために何かできないかとの考えから制作したという楽曲「焼きついた影」も演奏され、両校吹奏楽部の素晴らしい演奏の数々に、来場者から盛大な拍手が送られました。

## 収穫の喜び分かち合う

◎日吉小学校とうきび収穫



日吉小学校児童（1年～3年）と日向谷穀彩村によるとうきび収穫体験が9月9日、ふれあい農園で行われました。日吉小3年生が今年7月に植えたとうきびの苗は、天候にも恵まれて順調に成長していました。児童は、穀彩村の方から指導を受け

て、草丈2メートルを超え、大きなとうきびをかき分けながら、熟して大きく実つたものを1本ずつ収穫しました。自分たちが育て、慣れない手つきで苦労して収穫したとうきびを手にすると、満面の笑みを浮かべていました。

収穫したとうきびは学校に持ち帰り炭火でこんがり焼いて、全校児童で秋の味覚を堪能しました。

あちこちで、「おいしい」という声がたくさんあがり、収穫の喜びを分かち合っていました。

最後に、児童が穀彩村の方たちに感想とお礼を述べ、6年生の児童からは「今年で最後になるので



さびしい」と残念がる声もありました。

今回収穫されたとうきびは、11月の収穫祭の折に、餅つき等にも使用されるそうです。